

(白紙)

ダウンロード

環境設定ファイルのダウンロードについて

- <http://gah01300.g.dgdg.jp/solidworks/manual/knowhow.html> から必要なバージョンの環境設定ファイル一式をダウンロードしてください。
- ここではダウンロードしたファイルを setup_ **sw202x** _yyyymmdd.zip (yyyymmdd は日付) として説明します。
 - 2x の部分は下記 SOLIDWORKS の各バージョンに対応します。
 - 26 SOLIDWORKS 2026
 - 25 SOLIDWORKS 2025
 - 24 SOLIDWORKS 2024
 - 23 SOLIDWORKS 2023
 - 22 SOLIDWORKS 2022
 - 21 SOLIDWORKS 2021
 - 20 SOLIDWORKS 2020

本書では SOLIDWORKS を "D:\sw\sw_202x" 以下にインストールしている前提で説明しています。

- デフォルトでは "C:\Program Files\SOLIDWORKS Corp\SOLIDWORKS" 以下にインストールされますので、ファイルの検索場所の指定などは自身のフォルダ構成に合わせ適宜読み替えてください。

データサーバのフォルダ構成

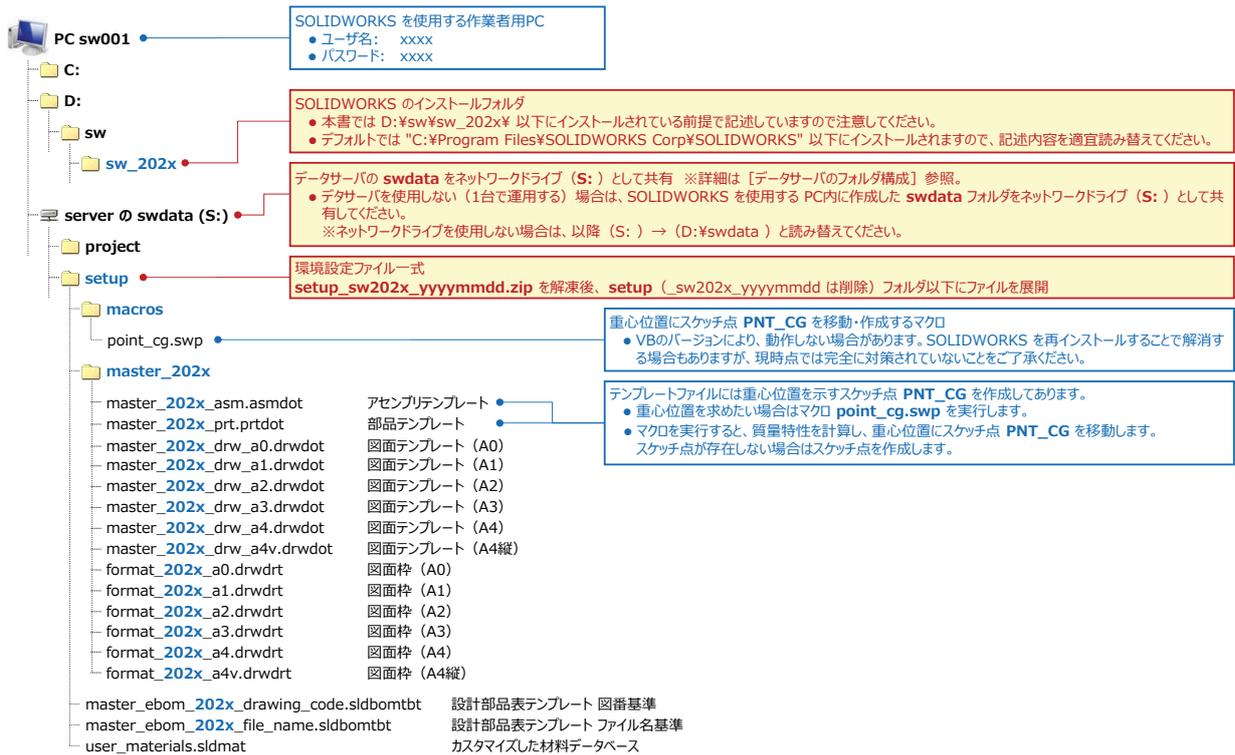
SOLIDWORKSおよび関連データを保存するデータサーバのフォルダ構成例

- データサーバとして使用するPC（個人ユーザの場合は自分のPC）に下記の作業フォルダを必要な人数分だけ作成します。
 - 作業フォルダの名前は任意ですが、本書では sw001、sw002、sw03、… としています。（各自の環境に合わせてください）
 - データサーバにはサーバソフトがインストールされたPCを用いて下さい。
 - 専用のデータサーバが用意できないときは、作業用PCのうち 1台を簡易データサーバとします。
 - 簡易データサーバを使用する場合、同時に接続できるPCの数には制限（通常は8台）がありますので、実際の環境で確認してください。
- 作業ごとにユーザアカウントを作成し、作業フォルダにアクセス権を設定して下さい。
 - ユーザアカウントは、既存のアカウントを使用しても構いませんが、本書では sw001、sw002、sw003、… としています。
 - ユーザアカウントごとに、セキュリティ（アクセス権）を設定して下さい。
 - 個人ユーザ（1名）で使用する場合は不要です。



作業用PCのデータ構成

SOLIDWORKSを使用する作業用PCのフォルダ構成例



オプション設定

ユーザのPCで SOLIDWORKS を起動し、下記のオプションを確認・設定して下さい。(主要な項目のみ記載しています)

- SOLIDWORKS で作業を始める前に、環境設定の回復を行います。 ※環境設定を変更・保存する場合は Administrator 権限で実施して下さい。
- ツール/オプション/システムオプション
 - 一般/寸法配置でスピンドボックスを同時に表示 にチェックを入れる。
 - 一般/タスクバーに最新のニュースデータを表示する、SOLIDWORKS イベントのサウンドを有効にする のチェックを外す。
 - 図面/部品表の個数列名を上書き にチェックを入れる。使用する名前: Qty
 - 図面/詳細図のスケール: 2 X
 - 図面/表示スタイル、領域のハッチング/フィル、パフォーマンスの各項目は、詳細設定画面を参照 して下さい。
 - 色/色スキーム設定/モデルウィンドウ背景/編集/パレットから 白色 を選択する
 - 色/色スキーム設定/図面、用紙の色/編集/パレットから 白色 を選択する。
 - 色/色スキーム設定/図面、背景/編集/パレットから 白色 を選択する。
 - 色/背景 (外観) /一色 (上のモデルウィンドウ背景色) を選択する。
 - 色/図面用の紙の色に指定の色を使用 (シート背景のイメージを無効にする)
 - 色/エイジエイティング表示モードでエイジティングに指定色を使用 にチェックを入れる。
 - スケッチ、スケッチ/拘束/スナップの各項目は、詳細設定画面を参照 して下さい。
 - ディスプレイ/陰線エッジ表示/リッド にチェックを入れる。
 - ディスプレイ/アンチエイリアシング/なし にチェックを入れる。
 - ディスプレイ/円筒面上にポイントを置くとき一時的な軸を表示、シェイディング平面表示、寸法を画面に対して平坦に表示、注記を画面に対して平坦に表示 にチェックを入れる。
 - パフォーマンス/アセンブリ/構成部品をライトウェイトとして自動ロード、ドキュメント保存時に質量特性を更新 のチェックを外す。
 - パフォーマンス/合致アニメーションの速度を 速く にする。
 - パフォーマンス/アセンブリ/間際にプレビュー非表示 にチェックを入れる。
 - 外部参照/読み取り専用で開いた参照ドキュメントは保存しない (修正破壊) にチェックを入れる。
 - ファイルの検索/ドキュメントテンプレート/追加/S:\\$setup¥master_202x/順位を一番上に移動
 - ファイルの検索/部品表のテンプレート/追加/S:\\$setup/順位を一番上に移動
 - ファイルの検索/ユーザ定義プロパティファイル/追加/S:\\$setup ※すでに入力されている場合は [削除] してから [追加] する。
 - ファイルの検索/マクロ/追加/S:\\$setup¥macros/順位を一番上に移動
 - 材料データベース/追加/S:\\$setup
 - ファイルの検索/シートフォーマット/追加/S:\\$setup¥master_202x/順位を一番上に移動
 - 穴ワイザード/Toolbox/D:\sw\sw_202x¥Toolbox¥/各々の環境に合わせてフォルダの場所を指定
 - ※OK/オプション設定画面を一旦、閉じて下さい。
- ツール/オプション/システムオプション/デフォルトテンプレート
 - 部品/…参照/S:\\$setup¥master_202x_prt.prt
 - アセンブリ/…参照/S:\\$setup¥master_202x_asm.asmdot
 - 図面/…参照/S:\\$setup¥master_202x_drw_a3.drwdot
 - デフォルトテンプレートを常時使用 にチェックを入れる。
 - ※OK/オプション設定画面を閉じて下さい。
- 新規ファイルの作成を確認します。
 - ファイル/新規/アドバンス (ビギナーモードになっている場合) /master_202x/master_202x_prt を選択して/OK

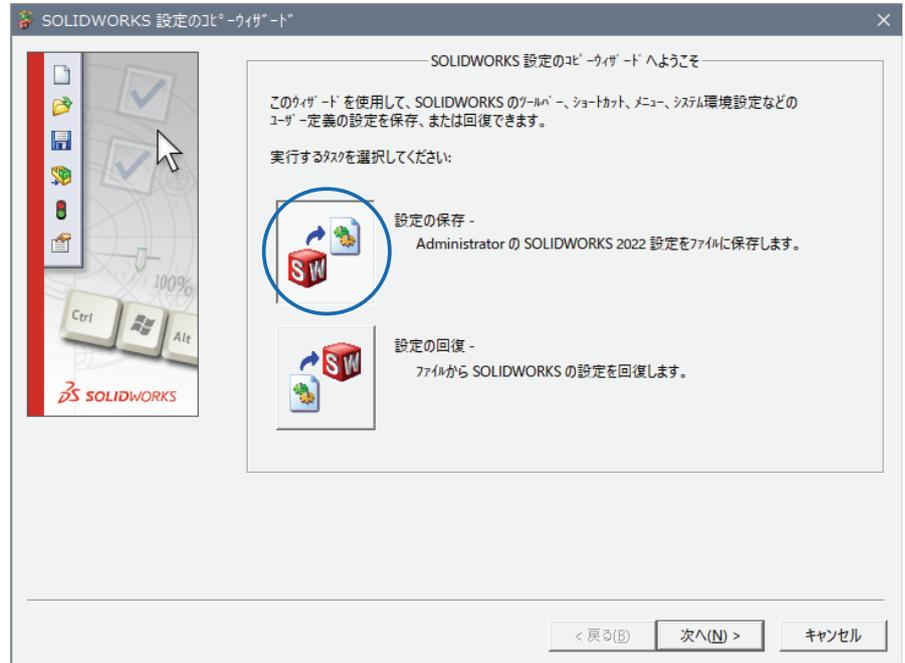
ファイルの検索場所とデフォルトテンプレートに関する設定は、自身の環境に合わせて変更して下さい。(P23-27 参照)

詳細設定画面例は次ページ以降を参照

環境設定の保存（SW 2022 以前）

現在の環境設定を保存

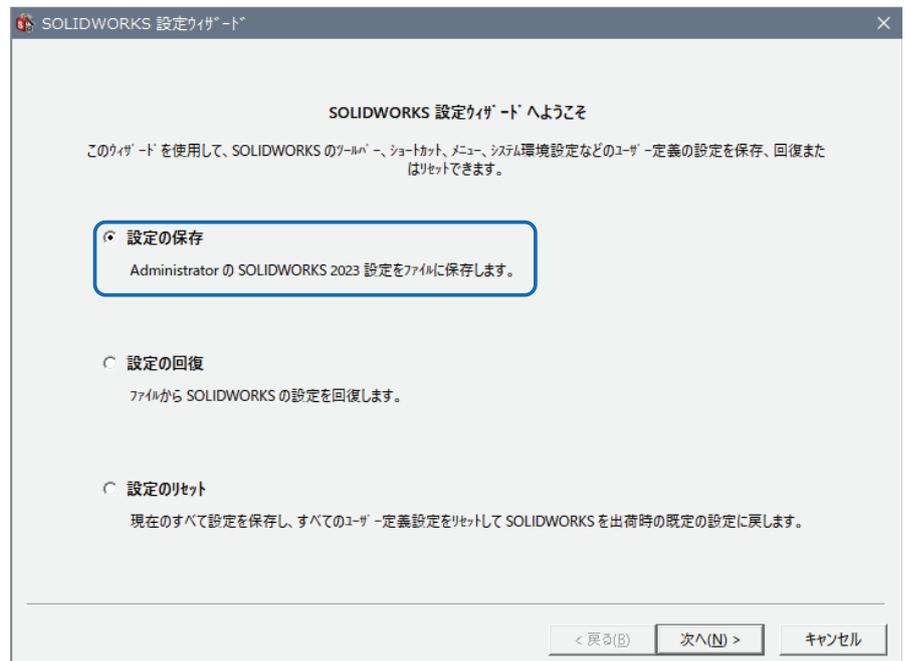
- 環境設定を変更する前に、現在の環境設定をバックアップ用として保存しておきます。
- 環境設定の変更を行い、保存する場合は Administrator 権限で、SOLIDWORKS を終了する前に実施してください。
- ツール / 設定の保存 / 回復 / 設定の保存 / 次へ / 設定ファイル (.sldreg) の場所と名前を選択
- …参照 / 保存先を指定（例：S:\setup\swSettings_202x_yyyymmdd.sldreg） / 完了 ※yyymmdd は日付にしておくとい。



環境設定の保存（SW 2023 以降）

現在の環境設定を保存

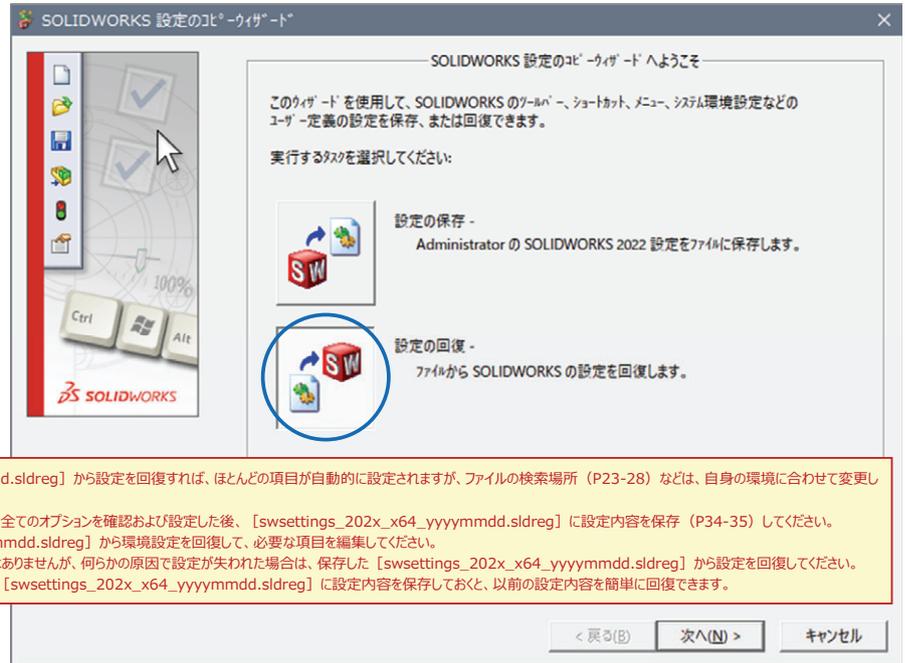
- 環境設定を変更する前に、現在の環境設定をバックアップ用として保存しておきます。
- 環境設定の変更を行い、保存する場合は Administrator 権限で、SOLIDWORKS を終了する前に実施してください。
- ツール / 設定の保存 / 回復 / 設定の保存 / 次へ / 設定ファイル (.sldreg) の場所と名前を選択
- …参照 / 保存先を指定（例：S:\setup\swSettings_202x_yyyymmdd.sldreg） / 完了 ※yyymmdd は日付にしておくとい。



環境設定の回復 (SW 2022 以前)

保存した環境設定の回復

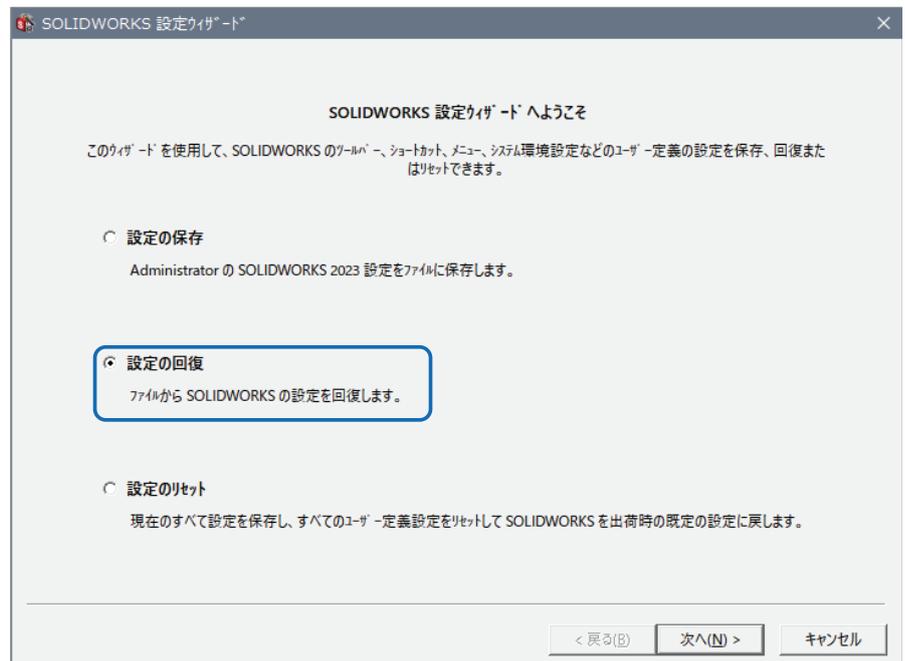
- SOLIDWORKS を起動し、作業を始める前に必要な環境設定を回復して下さい。
- ツール/設定の保存/回復/設定の回復/次へ/回復する設定が含まれたレジストリファイル (.sldreg) を選択
- …参照/保存元を指定 (例: "..¥setup¥swSettings_202x_yyyymmdd.sldreg") /次へ/現在のユーザ/完了 ※yyyymmdd は日付
- バックアップ作成のチェックは外す。



環境設定の回復 (SW 2023 以降)

保存した環境設定の回復

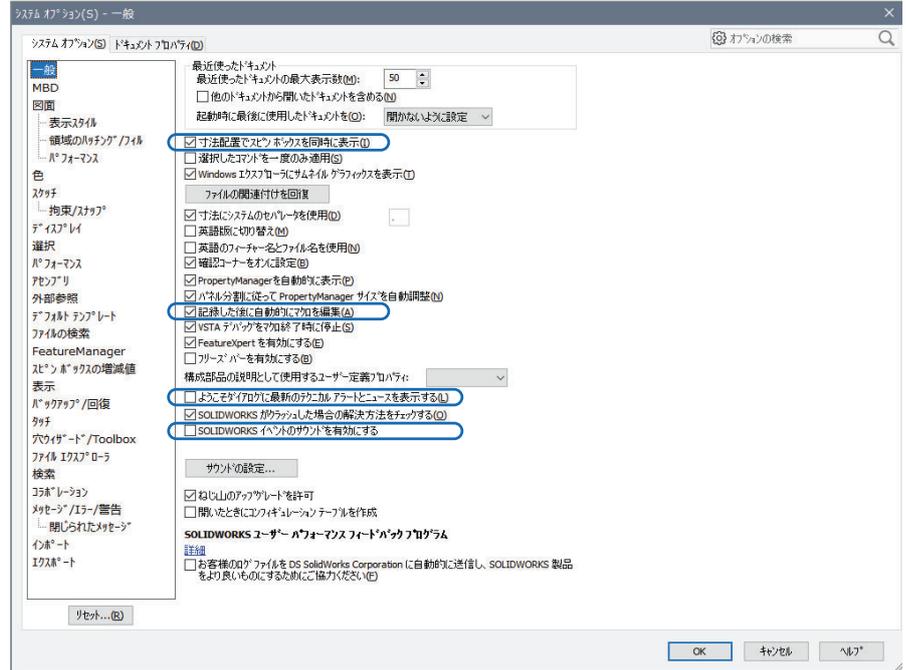
- SOLIDWORKS を起動し、作業を始める前に必要な環境設定を回復して下さい。
- ツール/設定の保存/回復/設定の回復/次へ/回復する設定が含まれたレジストリファイル (.sldreg) を選択
- …参照/保存元を指定 (例: "..¥setup¥swSettings_202x_yyyymmdd.sldreg") /次へ/現在のユーザ/完了 ※yyyymmdd は日付
- バックアップ作成のチェックは外す。



システムオプション／一般

一般的なオプションを設定します

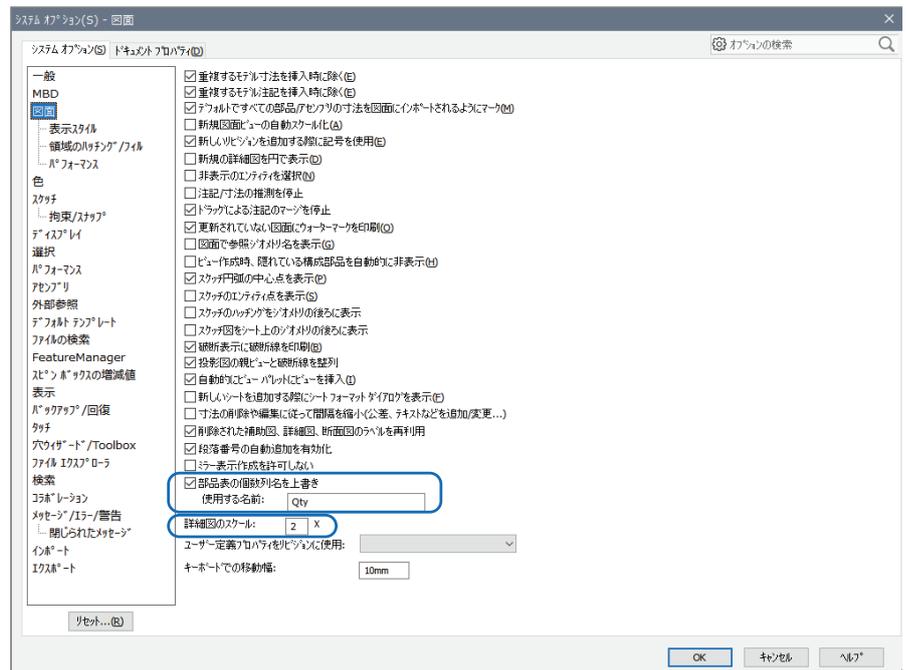
- 寸法配置でスピンボックスを同時に表示 にチェックを入れる。
- タスクパネルに最新のニュースデータを表示する のチェックを外す。
- 記録した後に自動的にマクロを編集 にチェックを入れる。
- SOLIDWORKS イベントのサウンドを有効にする のチェックを外す。



システムオプション／図面

図面に関するオプションを設定します。

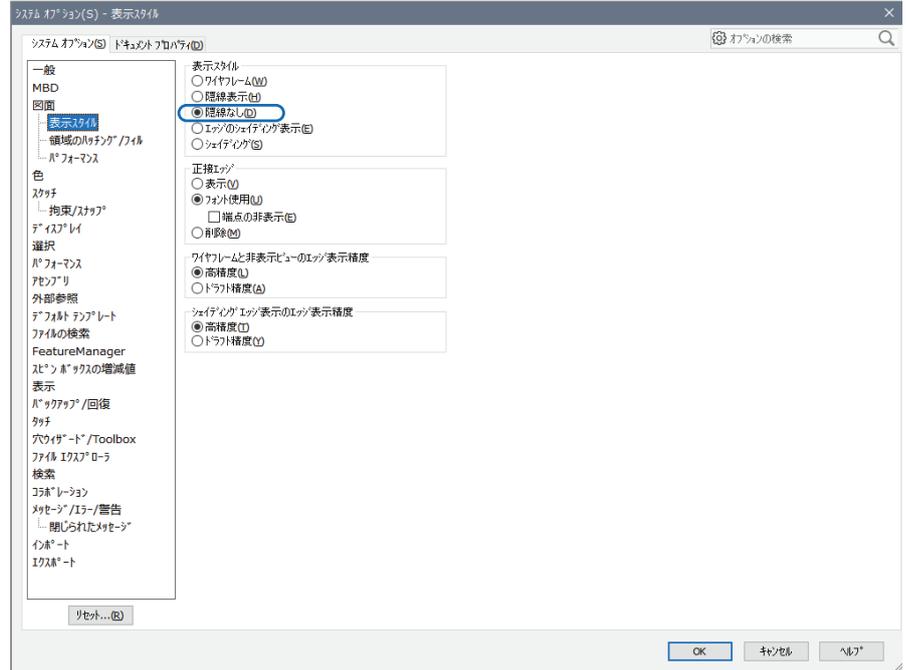
- 部品表の個数列名を上書き にチェックを入れる。使用する名前: Qty
- 詳細図のスケール: 2 X



システムオプション／図面

■ 図面／表示スタイル に関するオプションを設定します。

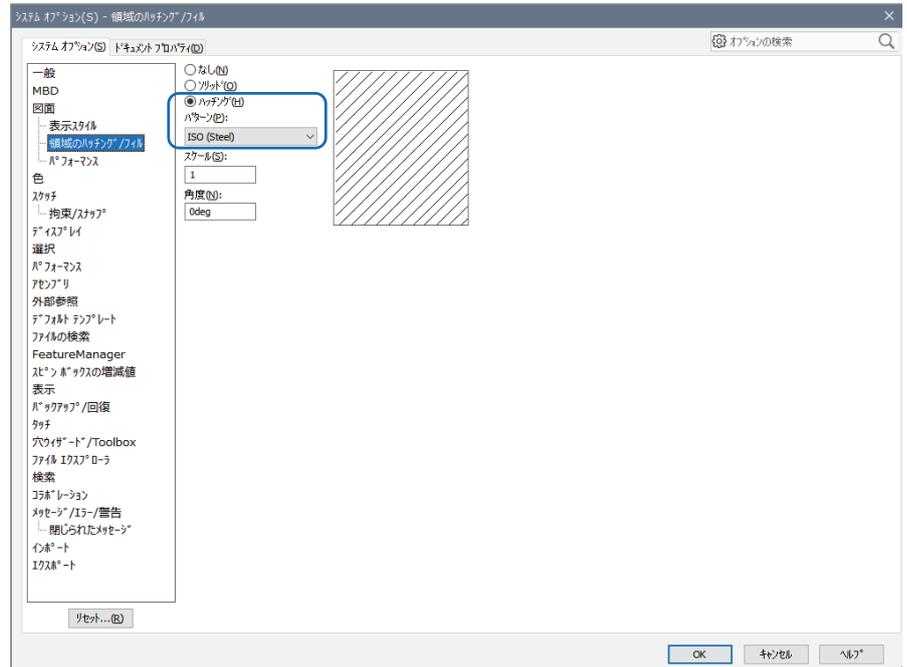
- 表示スタイル／隠線なし にチェックを入れる。



システムオプション／図面

■ 図面／領域のハッチング/フィル に関するオプションを設定します。

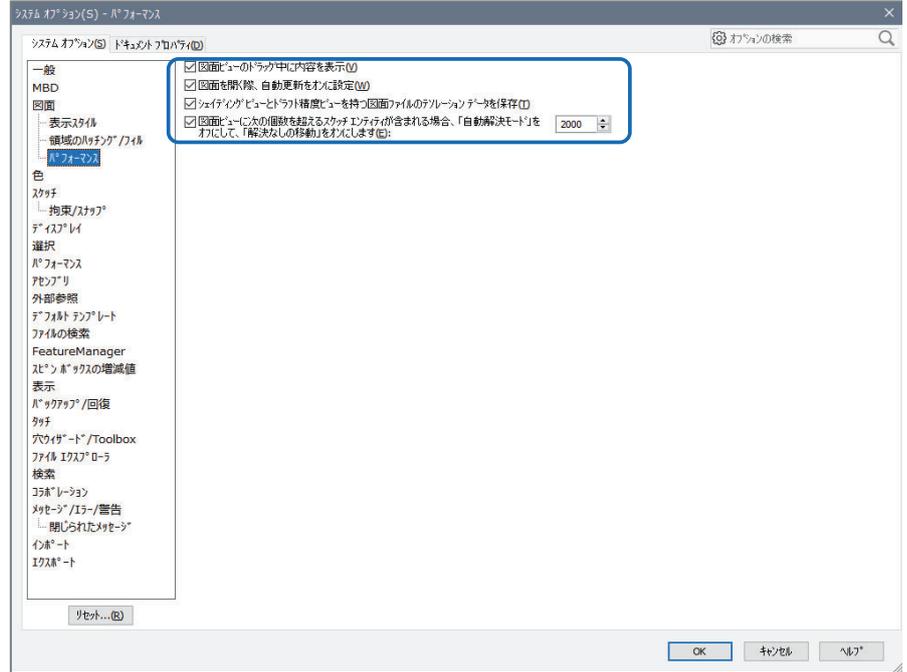
- ハッチング にチェックを入れる。パターン: ISO (Steel)



システムオプション／図面

■ 図面／パフォーマンス に関するオプションを設定します。

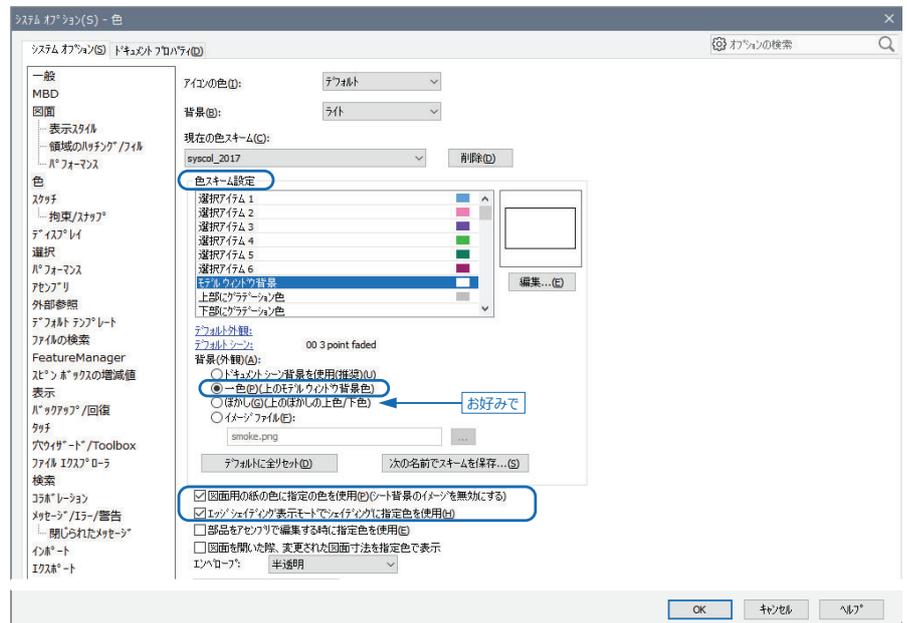
- 全ての項目 にチェックを入れる。



システムオプション／色

■ 画面の色を設定します

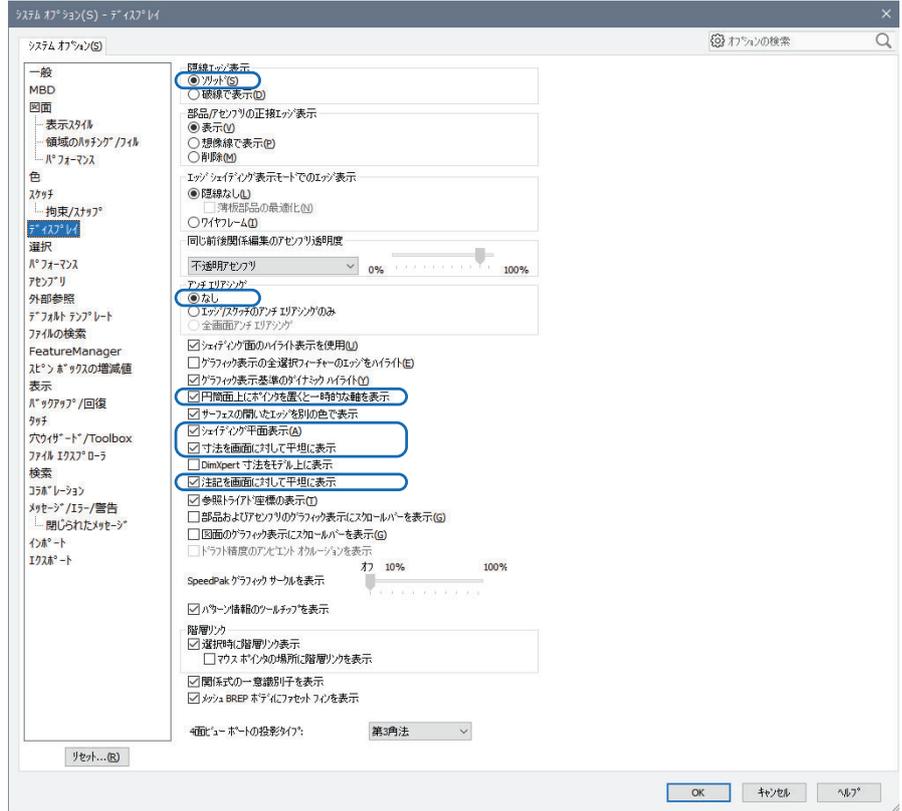
- 色スキーム設定／モデルウィンドウ背景／編集／パレットから **白色** を選択する。
- 色スキーム設定／図面、用紙の色／編集／パレットから **白色** を選択する。
- 色スキーム設定／図面、背景／編集／パレットから **白色** を選択する。
- 背景（外観）／一色（上のモデルウィンドウ背景色） を選択する。お好みで ほかし（上のほかしの上色/下色） を選択。
- 図面用の紙の色に指定の色を使用（シート背景のイメージを無効にする） にチェックを入れる。
- エッジシェイディング表示モードでシェイディングに指定色を使用 にチェックを入れる。



システムオプション／ディスプレイ

画面の表示を設定します

- 陰線エッジ表示 / **ソリッド** にチェックを入れる。
- アンチエイリアシング / **なし** にチェックを入れる。
- **円筒面上にポイント位置を一時的な軸を表示** にチェックを入れる。
- **シェイディング平面表示** にチェックを入れる。
※ 基準平面の表 / 裏が判別できるようになります。
- **寸法を画面に対して平坦に表示** にチェックを入れる。
- **注記を画面に対して平坦に表示** にチェックを入れる。



15 February 2026

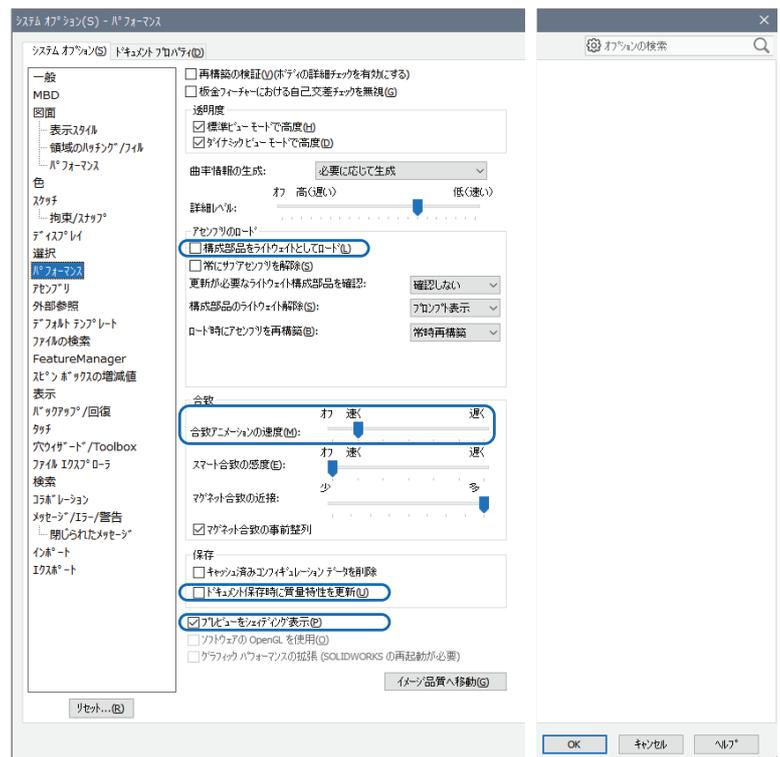
Ryu-na Design and Engineering

19

システムオプション／パフォーマンス

システムのパフォーマンスを設定します

- アセンブリ / **構成部品をライトウェイトとして自動ロード** のチェックを外す。
※ アセンブリの呼び出し時間が長くなる場合はチェックを入れてください。
- 合致アニメーションの速度を **速く** にする。
- **ドキュメント保存時に質量特性を更新** のチェックを外す。
- **開く際にプレビュー非表示** にチェックを入れる。



15 February 2026

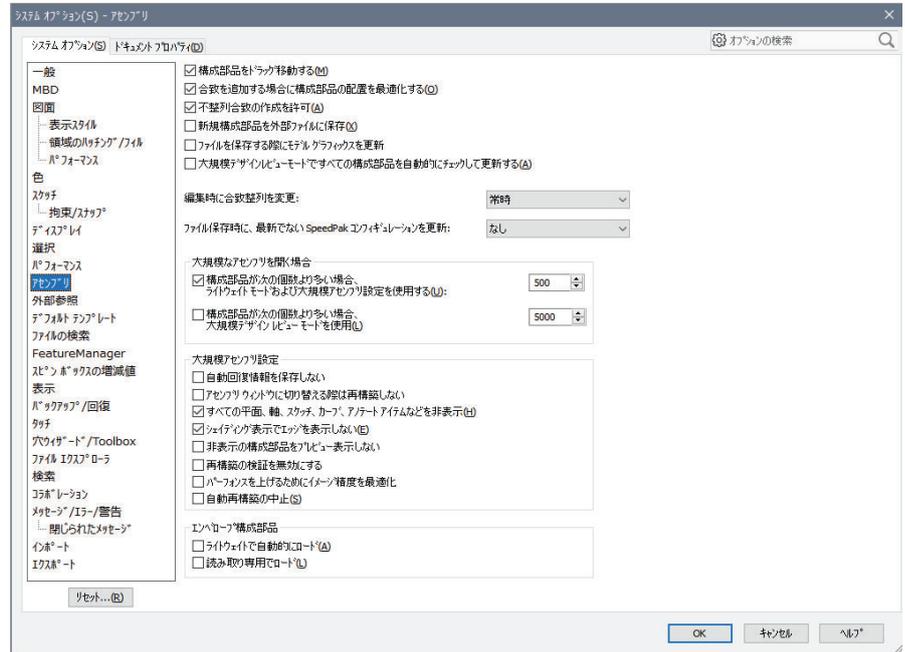
Ryu-na Design and Engineering

20

システムオプション / アセンブリ

■ アセンブリに関する設定です

- 大規模アセンブリを扱う場合は必要に応じて設定します。



システムオプション / 外部参照

■ 外部参照したファイルの扱いを設定します

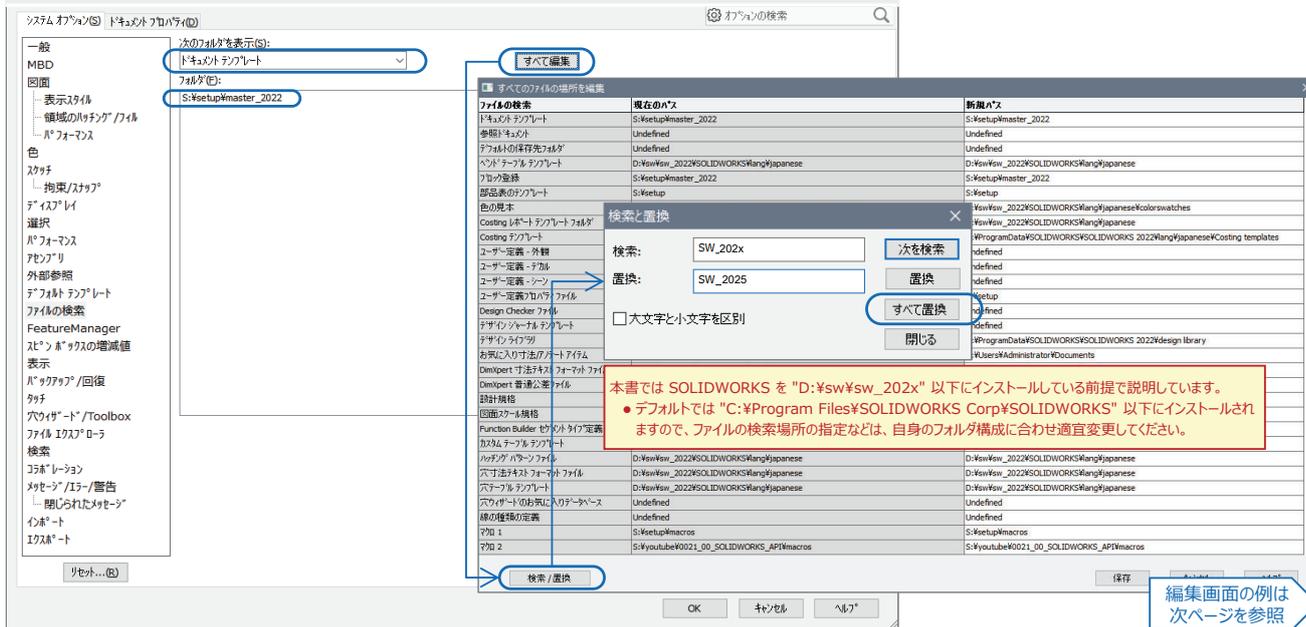
- 読み取り専用で開いた参照ドキュメントは保存しない(修正破棄) にチェックを入れる。



システムオプション/ファイルの検索

■ ファイルを検索する場所を指定します（[すべて編集]で、ファイルの場所を一覧表で変更できます）

- ドキュメントテンプレート/追加/S:¥setup¥master_202x/上に移動（順位を一番上に移動）
- 部品表のテンプレート/追加/S:¥setup/上に移動（順位を一番上に移動）
- ユーザ定義プロパティファイル/追加/S:¥setup
- マクロ/追加/S:¥setup¥macros/上に移動（順位を一番上に移動）
- 材料データベース/追加/S:¥setup
- シートフォーマット/追加/S:¥setup¥master_202x/上に移動（順位を一番上に移動）/OK/ ※オプション設定画面を一旦、閉じて下さい。



システムオプション/ファイルの検索（すべて編集 - 1）

■ ファイル検索場所の例 ※ [すべて編集]とした場合のファイル検索場所を編集する画面例（SOLIDWORKS 2025）

- 本書では SOLIDWORKS を "D:¥sw¥sw_202x" 以下にインストールしている前提で説明しています。
- デフォルトでは "C:¥Program Files¥SOLIDWORKS Corp¥SOLIDWORKS" 以下にインストールされますので、ファイルの検索場所の指定などは、自身のフォルダ構成に合わせ適宜変更してください。

ファイルの検索	現在のパス	新規パス
ドキュメントテンプレート	S:¥setup¥master_2025	S:¥setup¥master_2025
参照ドキュメント	Undefined	Undefined
デフォルトの保存先フォルダ	Undefined	Undefined
ヘッドテーブルテンプレート	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese
ブック登録	S:¥setup¥master_2025	S:¥setup¥master_2025
部品表のテンプレート	S:¥setup	S:¥setup
色の見本	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese¥colorswatches	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese¥colorswatches
Costing レポートテンプレートフォルダ	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese
Costing テンプレート	C:¥ProgramData¥SOLIDWORKS¥SOLIDWORKS_2025¥lang¥japanese¥Costing templates	C:¥ProgramData¥SOLIDWORKS¥SOLIDWORKS_2025¥lang¥japanese¥Costing templates
ユーザー定義 - 外觀	Undefined	Undefined
ユーザー定義 - テカ	Undefined	Undefined
ユーザー定義 - シーン	Undefined	Undefined
ユーザー定義プロパティファイル	S:¥setup	S:¥setup
Defeature ルールセット	Undefined	Undefined
Design Checker ファイル	Undefined	Undefined
デザイン ジェナル テンプレート	Undefined	Undefined
デザイン ライブラリ	C:¥ProgramData¥SOLIDWORKS¥SOLIDWORKS_2025¥design library	C:¥ProgramData¥SOLIDWORKS¥SOLIDWORKS_2025¥design library
お気に入り寸法/ゲートアイテム	C:¥Users¥Administrator¥Documents	C:¥Users¥Administrator¥Documents
DimXpert 寸法キリスト フォーマット ファイル	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese
DimXpert 普通公差ファイル	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese
設計規格	Undefined	Undefined
図面スケール規格	C:¥ProgramData¥SolidWorks¥SOLIDWORKS_2025¥lang¥japanese	C:¥ProgramData¥SolidWorks¥SOLIDWORKS_2025¥lang¥japanese
Function Builder セグメントタイプ定義	Undefined	Undefined
カスタム テーブル テンプレート	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese
ハッチング パターン ファイル	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese
穴寸法キリスト フォーマット ファイル	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese
穴テーブル テンプレート	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese
穴ウィザードのお気に入りデータベース	Undefined	Undefined
線の種類の定義	Undefined	Undefined
マクロ	S:¥setup¥macros	S:¥setup¥macros
マクロ フィーチャー ファイル	Undefined	Undefined

システムオプション／ファイルの検索（すべて編集 - 2）

ファイル検索場所の例（続き）

- SOLIDWORKS 2022 以降は [溶接輪郭] [溶接プロパティファイル] の検索場所が変更されていますので、注意してください。

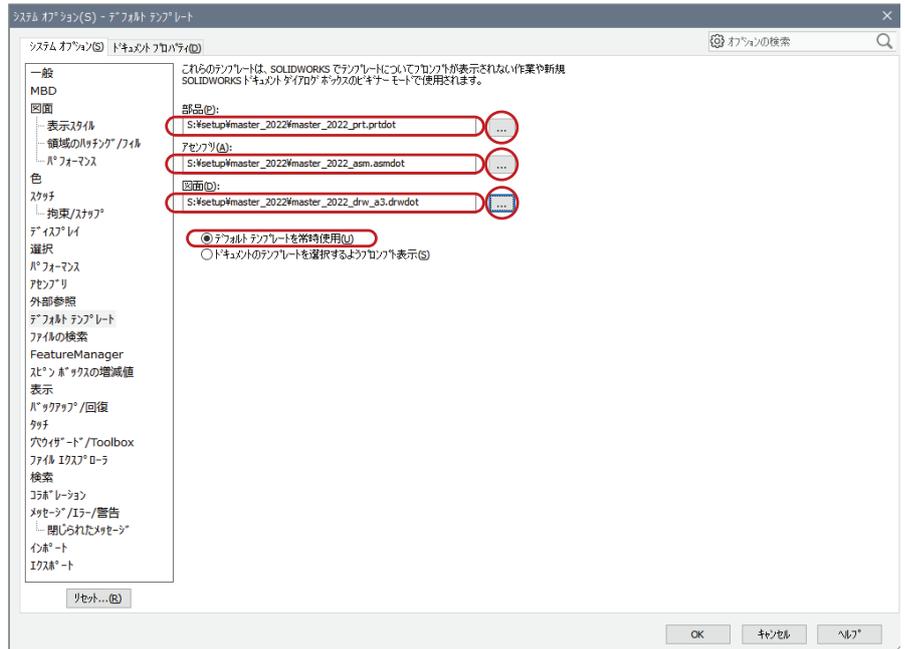
材料データベース 1	D:\sw\sw_2025\SOLIDWORKS\lang\japanese\slmaterials	D:\sw\sw_2025\SOLIDWORKS\lang\japanese\slmaterials
材料データベース 2	C:\ProgramData\SolidWorks\SOLIDWORKS 2025\ユーザー-定義材料	C:\ProgramData\SolidWorks\SOLIDWORKS 2025\ユーザー-定義材料
材料データベース 3	S:\setup	S:\setup
ハンチテーブル テンプレート	D:\sw\sw_2025\SOLIDWORKS\lang\japanese	D:\sw\sw_2025\SOLIDWORKS\lang\japanese
光シリンテーブル テンプレート	D:\sw\sw_2025\SOLIDWORKS\lang\japanese	D:\sw\sw_2025\SOLIDWORKS\lang\japanese
検索パス 1	C:\ProgramData\Microsoft\Windows\Start Menu\	C:\ProgramData\Microsoft\Windows\Start Menu\
検索パス 2	c:\programdata\solidworks\solidworks 2022\design library\	c:\programdata\solidworks\solidworks 2022\design library\
検索パス 3	c:\programdata\solidworks\solidworks 2024\design library\	c:\programdata\solidworks\solidworks 2024\design library\
検索パス 4	C:\Users\	C:\Users\
検索パス 5	C:\Users\Administrator\AppData\Roaming\Microsoft\Windows\Start Menu\	C:\Users\Administrator\AppData\Roaming\Microsoft\Windows\Start Menu\
検索パス 6	D:\	D:\
シートフォーマット	S:\setup\master_2025	S:\setup\master_2025
板金ヘッドライン注記ファイル	D:\sw\sw_2025\SOLIDWORKS\lang\japanese	D:\sw\sw_2025\SOLIDWORKS\lang\japanese
板金ヘッドテーブル	D:\sw\sw_2025\SOLIDWORKS\lang\japanese\Sheetmetal Bend Tables	D:\sw\sw_2025\SOLIDWORKS\lang\japanese\Sheetmetal Bend Tables
板金ゲージテーブル	D:\sw\sw_2025\SOLIDWORKS\lang\japanese\Sheet Metal Gauge Tables	D:\sw\sw_2025\SOLIDWORKS\lang\japanese\Sheet Metal Gauge Tables
スヘルチェックフォルダ	Undefined	Undefined
Sustainability レポート テンプレート フォルダ	D:\sw\sw_2025\SOLIDWORKS\lang\japanese	D:\sw\sw_2025\SOLIDWORKS\lang\japanese
記号ライブラリ ファイル	C:\ProgramData\SOLIDWORKS\SOLIDWORKS 2025\lang\japanese	C:\ProgramData\SOLIDWORKS\SOLIDWORKS 2025\lang\japanese
アスチマ	Undefined	Undefined
ぬじ山の輪郭	C:\ProgramData\SOLIDWORKS\SOLIDWORKS 2025\lang\japanese	C:\ProgramData\SOLIDWORKS\SOLIDWORKS 2025\lang\japanese
タイトルブロック テンプレート テンプレート	D:\sw\sw_2025\SOLIDWORKS\lang\japanese	D:\sw\sw_2025\SOLIDWORKS\lang\japanese
溶接テーブル テンプレート	D:\sw\sw_2025\SOLIDWORKS\lang\japanese	D:\sw\sw_2025\SOLIDWORKS\lang\japanese
溶接カトリスト テンプレート	D:\sw\sw_2025\SOLIDWORKS\lang\japanese	D:\sw\sw_2025\SOLIDWORKS\lang\japanese
溶接輪郭	D:\sw\sw_2025\SOLIDWORKS\data\weldment profiles	D:\sw\sw_2025\SOLIDWORKS\data\weldment profiles
溶接プロパティファイル	D:\sw\sw_2025\SOLIDWORKS\data\weldment profiles	D:\sw\sw_2025\SOLIDWORKS\data\weldment profiles
3D PDF テーマ	D:\sw\sw_2025\SOLIDWORKS\data\themes	D:\sw\sw_2025\SOLIDWORKS\data\themes
穴カゲリスト	Undefined	Undefined
構造システム - 結合要素	D:\sw\sw_2025\SOLIDWORKS\data\Structure System - Connection Elements	D:\sw\sw_2025\SOLIDWORKS\data\Structure System - Connection Elements
検査プロジェクト テンプレート フォルダ	C:\ProgramData\SolidWorks\SOLIDWORKS Inspection 2025 AddIn\Templates\	C:\ProgramData\SolidWorks\SOLIDWORKS Inspection 2025 AddIn\Templates\
検査レポート テンプレート フォルダ	C:\ProgramData\SolidWorks\SOLIDWORKS Inspection 2025 AddIn\Templates\	C:\ProgramData\SolidWorks\SOLIDWORKS Inspection 2025 AddIn\Templates\
Inspection のレポートのエクスポート フォルダ	Undefined	Undefined

[SW 2021 以前] "..\SOLIDWORKS\lang\japanese\weldment profiles"
[SW 2022 以降] "..\SOLIDWORKS\data\weldment profiles"

システムオプション／デフォルトテンプレート

デフォルトで使用するテンプレートを指定します。

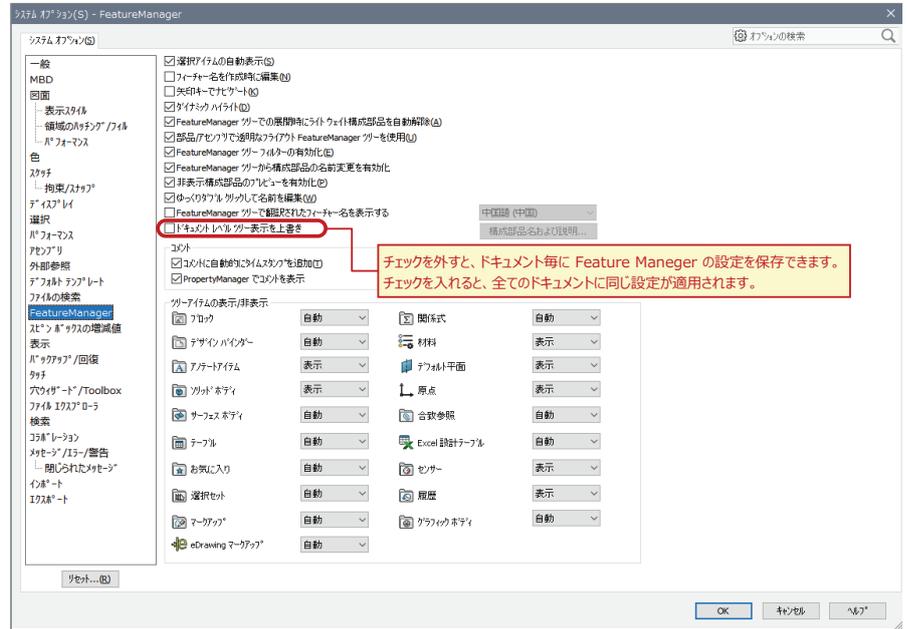
- デフォルトテンプレート／部品／…参照 / S:\setup\master_202x prt.prtidot
- デフォルトテンプレート／アセンブリ／…参照 / S:\setup\master_202x asm.asmdot
- デフォルトテンプレート／図面／…参照 / S:\setup\master_202x drw a3.drwdot
- デフォルトテンプレートを常時使用 にチェックを入れる。
※OK / オプション設定画面を閉じて下さい。



システムオプション / Feature Manager

Feature Manager に関する設定を行います。

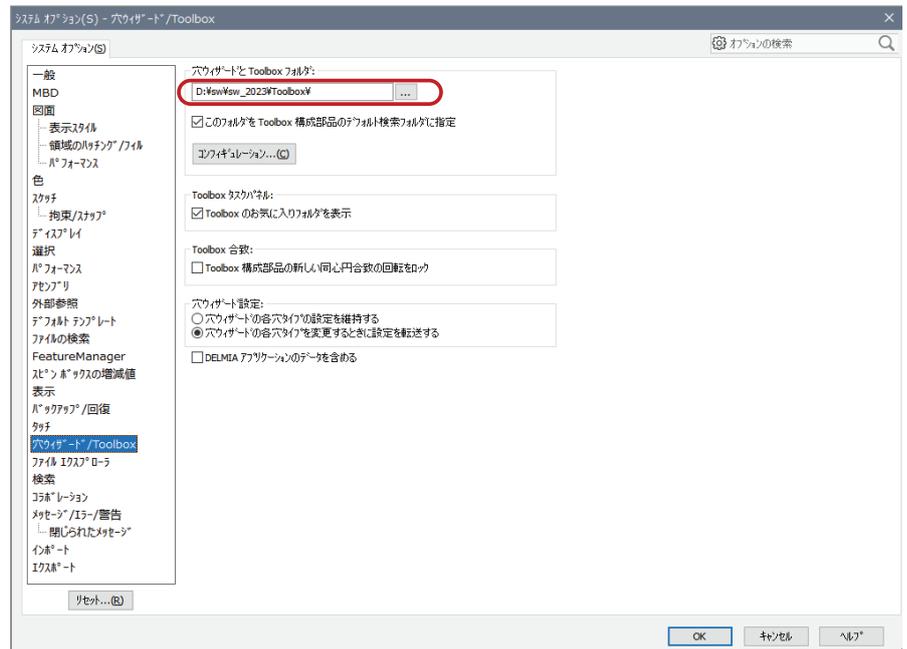
- ドキュメントツリー表示を上書きのチェックを外す。



システムオプション / 穴ワイザード / Toolbox

穴ワイザードと Toolbox に関する設定を行います。

- 穴ワイザードと Toolbox フォルダ の場所を各自の環境に合わせて指定します。



ファイル／新規

■ 新規ファイルの作成を確認します。(ビギナーモードとアドバンスモードの切替)

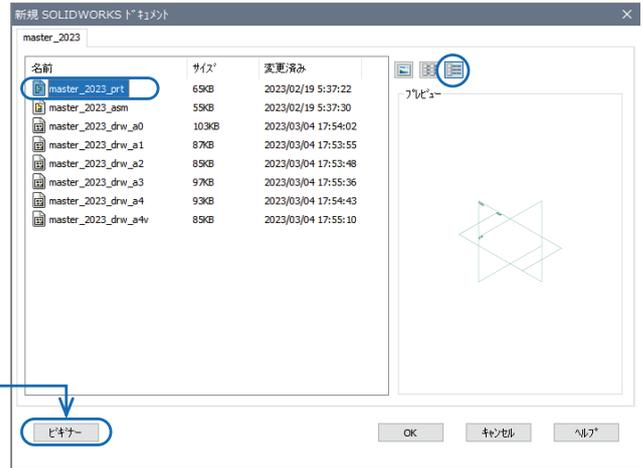
- ファイル／新規／アドバンス (ビギナーモードになっている場合は切り替え) / master_202x / master_202x prt を選択して / OK

■ テンプレートの使用

- 部品テンプレート master_202x_prt
- アセンブリテンプレート master_202x_asm

- 図面テンプレート

- master_202x_drw_a0
- master_202x_drw_a1
- master_202x_drw_a2
- master_202x_drw_a3 ※デフォルト
- master_202x_drw_a4
- master_202x_drw_a4v



(白紙)

ツールバーとアイコンの設定

SOLIDWORKS 202x

15 February 2026

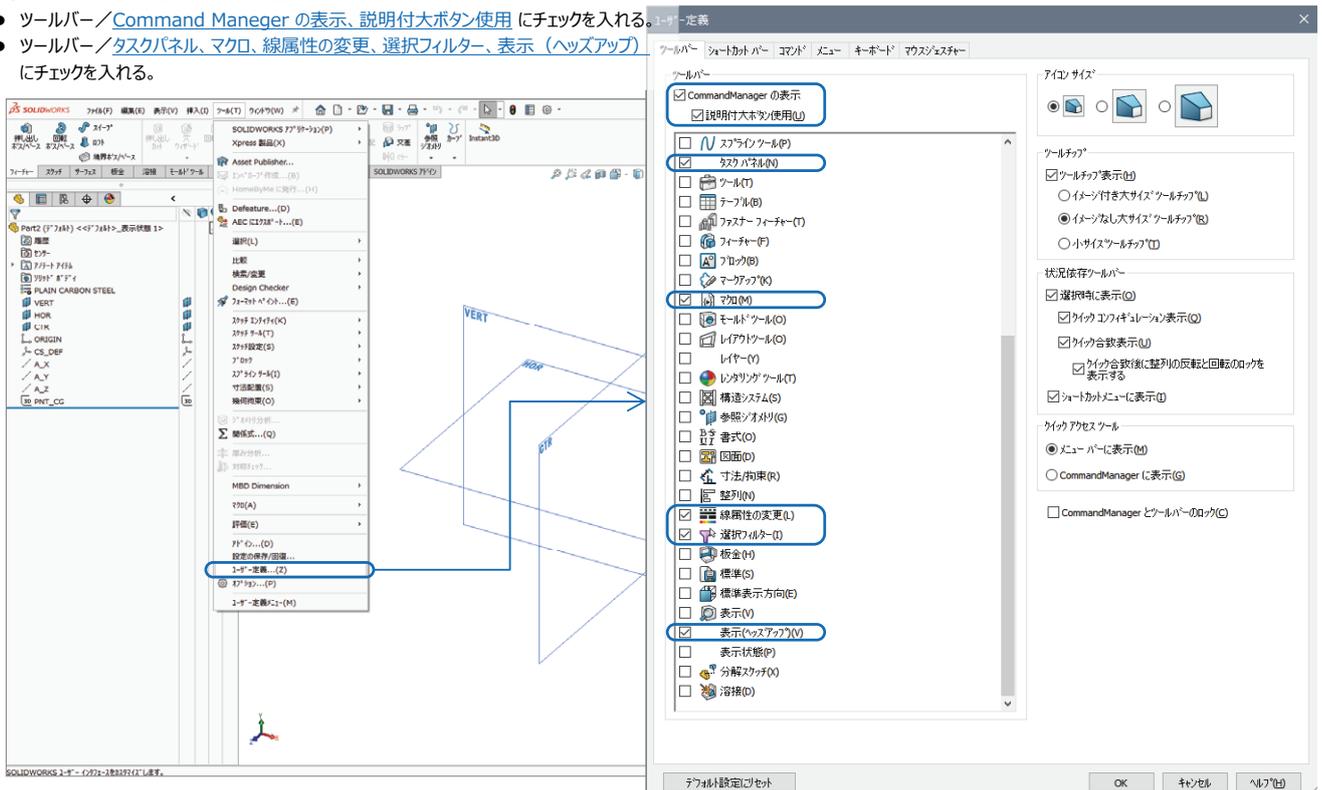
Ryu-na Design and Engineering

31

ツール/ユーザ定義

よく使用するアイコンをツールバーに表示します

- ツールバー/Command Manager の表示、説明付大ボタン使用 にチェックを入れる。
- ツールバー/タスクパネル、マクロ、線属性の変更、選択フィルター、表示 (ヘッズアップ) にチェックを入れる。



15 February 2026

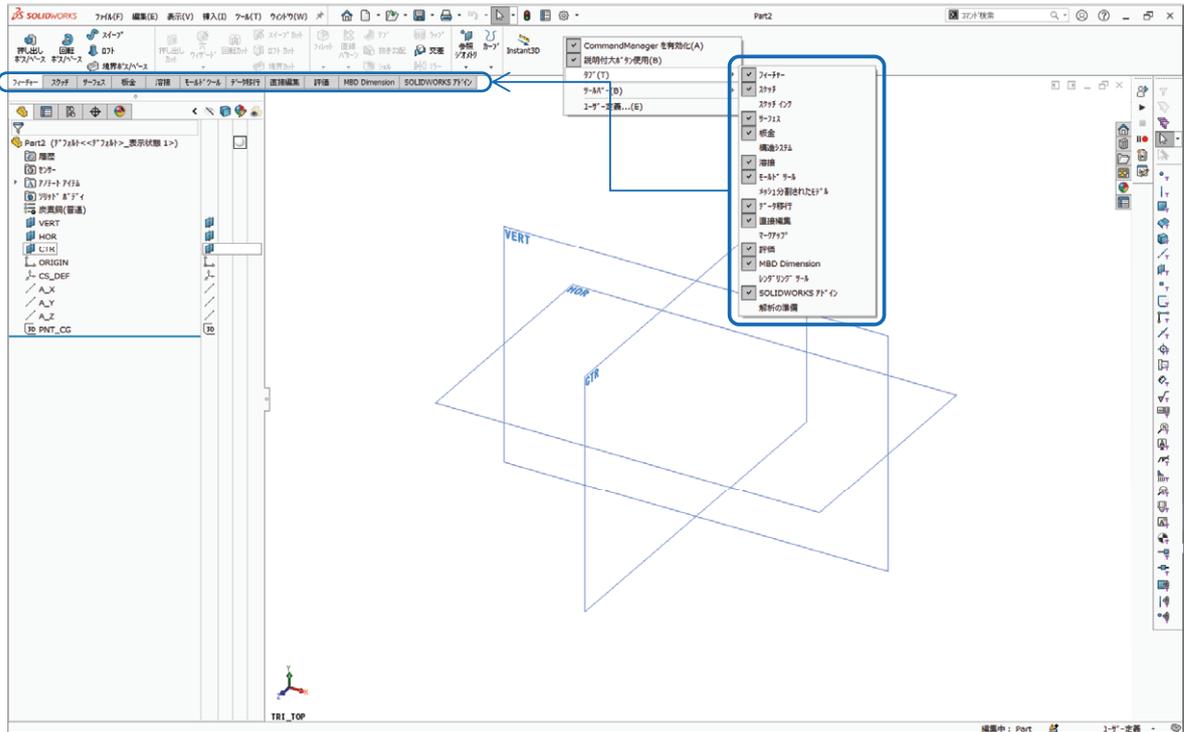
Ryu-na Design and Engineering

32

ツール/ユーザ定義

よく使用するタブをコマンドマネージャに表示します

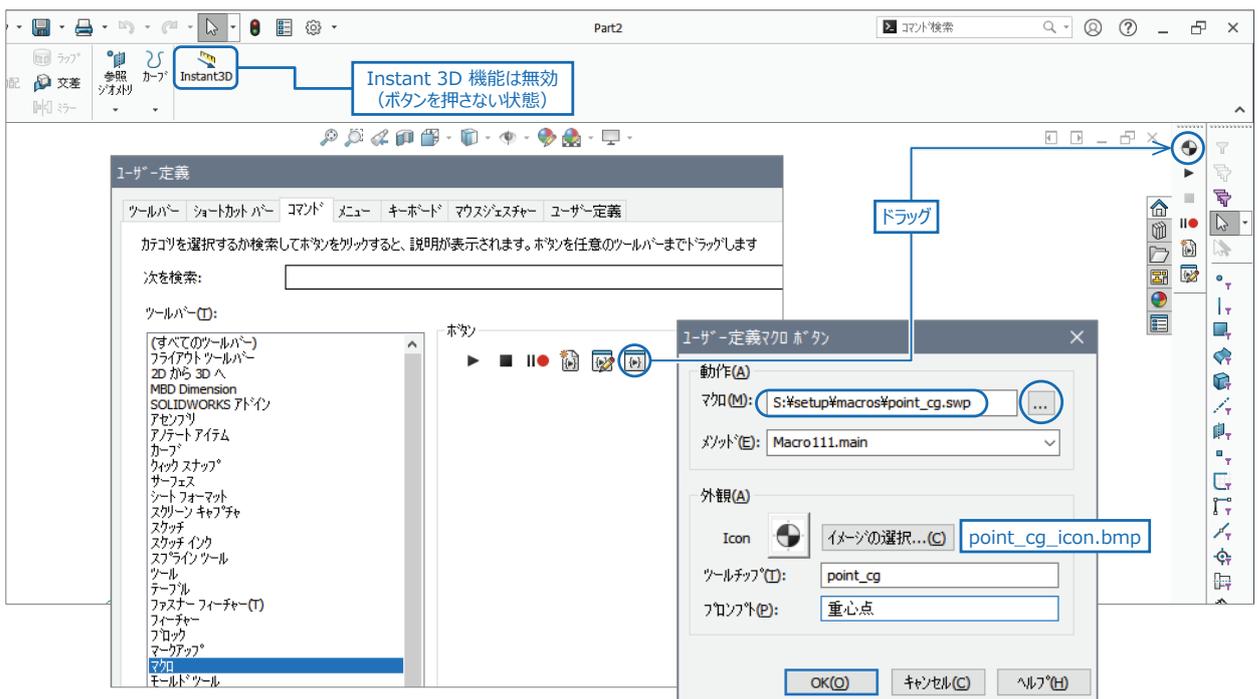
- コマンドマネージャ上でマウス右クリック/フィーチャ | スケッチ | サーフェス | 板金 | 溶接 | モールドツール | データ移行 | 直接編集 | 評価 | MBD Dimension | SOLIDWORKS アドイン など…必要に応じてチェックを入れる。



ツール/ユーザ定義

マクロボタンの設定を行います

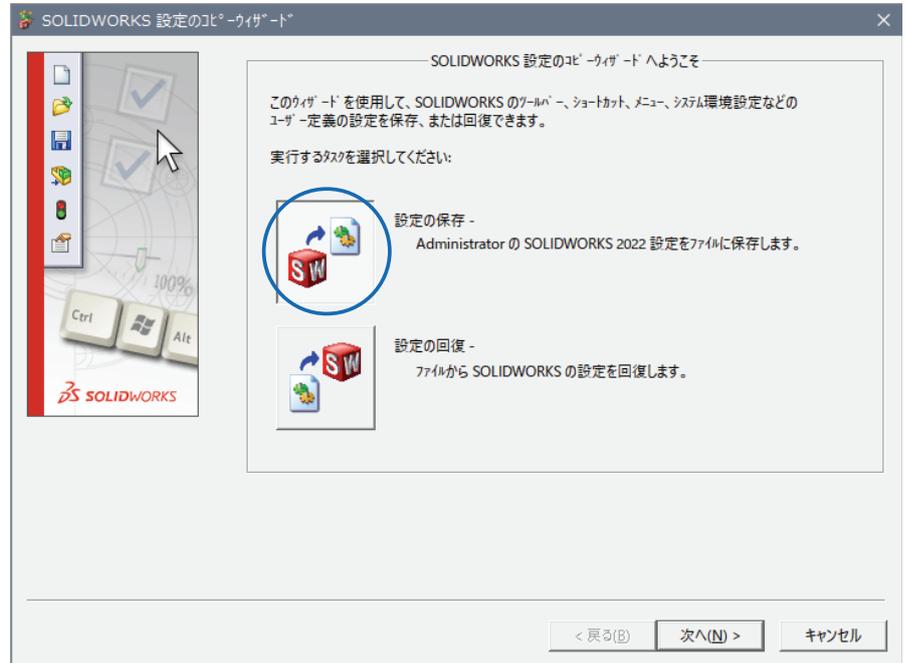
- コマンド/マクロ/新規マクロボタンをメニューに追加 (ドラッグ)
- ユーザー定義マクロボタン/動作/マクロ/…参照/S:%setup%macros%point_cg.swp
- Instant 3D は無効にしておきます。



環境設定の保存 (SW 2022 以前)

環境設定の保存

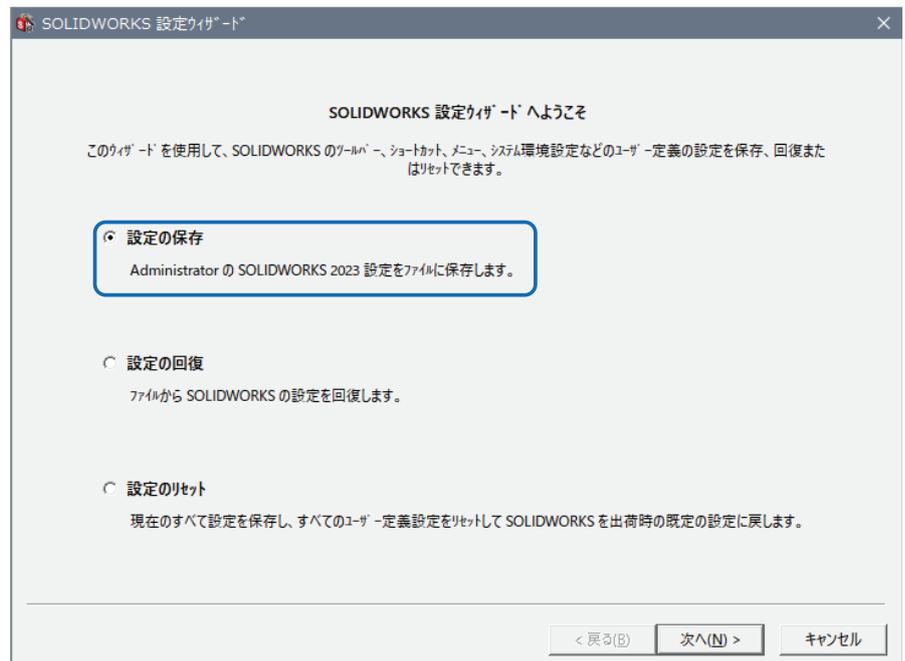
- 設定した環境を保存しておきます。
- 環境設定の変更を行い、保存する場合は Administrator 権限で、SOLIDWORKS を終了する前に実施してください。
- ツール / 設定の保存 / 回復 / 設定の保存 / 次へ / 設定ファイル (.sldreg) の場所と名前を選択
- …参照 / 保存先を指定 (例 : S:\setup\swSettings_202x_yyyymmdd.sldreg) /完了 ※yyymmdd は日付にしておくとい。



環境設定の保存 (SW 2023 以降)

環境設定の保存

- 設定した環境を保存しておきます。
- 環境設定の変更を行い、保存する場合は Administrator 権限で、SOLIDWORKS を終了する前に実施してください。
- ツール / 設定の保存 / 回復 / 設定の保存 / 次へ / 設定ファイル (.sldreg) の場所と名前を選択
- …参照 / 保存先を指定 (例 : S:\setup\swSettings_202x_yyyymmdd.sldreg) /完了 ※yyymmdd は日付にしておくとい。



テンプレートおよびドキュメントプロパティの設定内容（参考）

SOLIDWORKS 202x

15 February 2026

Ryu-na Design and Engineering

37

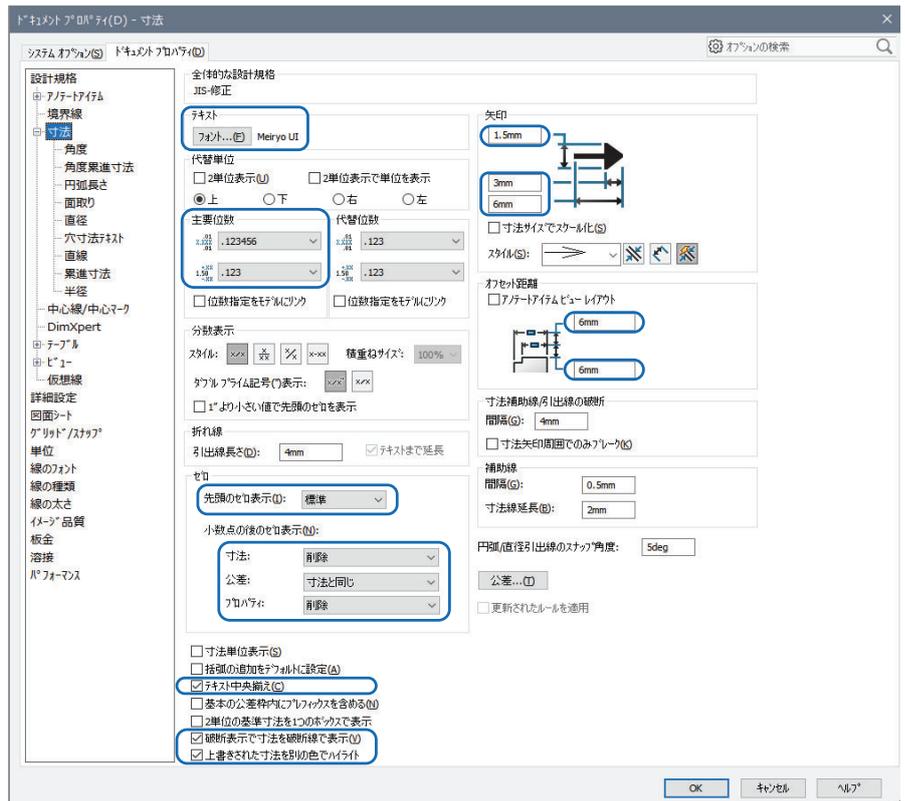
ドキュメントプロパティ／寸法

ドキュメントプロパティ

- 通常は **部品・アセンブリ・図面テンプレート** に設定しておきます。
- 個別に変更したい場合は都度設定してください。

寸法全般に関する詳細事項を設定

- テキストを **Meiryu UI** / 文字高さ **3mm** に設定
 - 矢印幅 **1.5mm** / 矢印長さ **3mm** に設定
 - 矢印の先端角度は 約30度 になります。
 - 黒点の直径も矢印幅と同じ寸法になりますので、直径が大きすぎると感じる場合は 1.5mm くらいが適切だと思います。
 - 主要位数を **寸法 6桁** / **公差 3桁** に設定
 - オフセット距離を **外形から 6mm** / **寸法間 6mm** に設定
 - 寸法先頭のゼロ表示を **標準** に設定
 - 公差のゼロ表示は **寸法と同じ** に設定
 - **テキストの中央揃え** にチェックを
 - **破断表示で寸法を破断線で表示** にチェックを入れる。
 - 公差表示に関する設定は次ページを参照ください。
- その他の項目は右図の設定例を参考にしてください。



15 February 2026

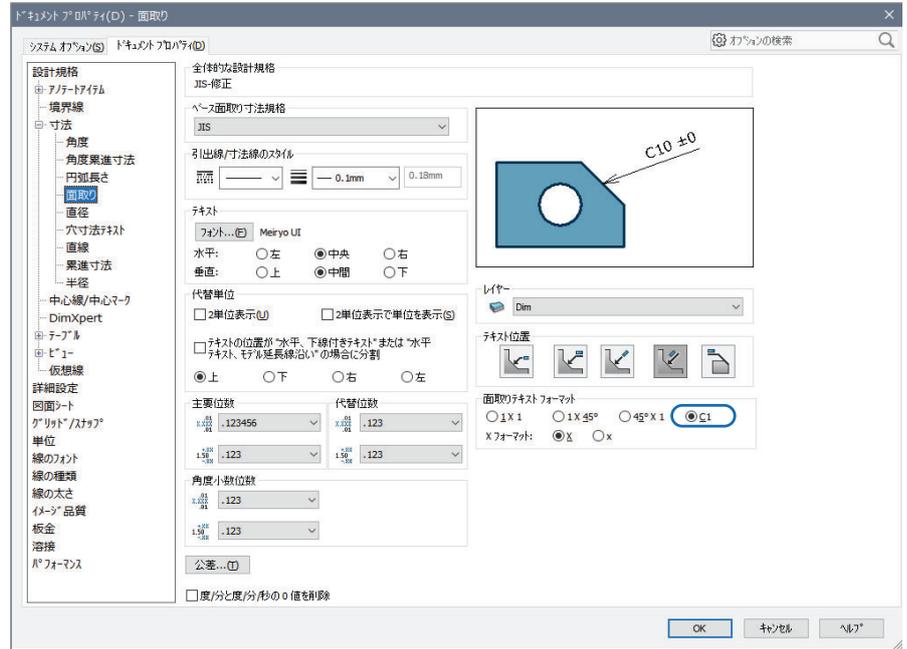
Ryu-na Design and Engineering

38

ドキュメントプロパティ／寸法／面取り

面取りの表示形式を設定

- 面取りテキストフォーマットを **C1** とします。
 - JIS で規定されている「いわゆる C面」とは、90°の角に対する面取りです。（ISO では規定されていないことに注意）
 - ISO に準拠する場合は 1×45° としてください。



ドキュメントプロパティ／単位

単位系の設定

- テンプレートで使用する単位系および桁数を設定します。
 - 基本的に [MMGS] 単位としています。
 - 桁数は小数点以下3桁を基本にしていますが、[長さ] に関しては端数を把握しやすくするため、6桁にしています。



部品テンプレート (master_202x_prt.prt)

■ 基準平面: モデリングの基準となる、X・Y・Z方向に垂直な平面です。デフォルトから名前を変更しています。

- 右側面 → [CTR] 中心面 Center
- 平面 → [HOR] 水平面 Horizon
- 正面 → [VERT] 鉛直面 Vertical

■ 原点: 方向を持たない基準点 (X,Y,Z=0,0,0) です。デフォルトから名前を変更しています。※通常は非表示

- 原点 → [ORIGIN]

■ 基準座標系: 原点位置に座標系を追加しています。原点と異なり、X・Y・Zの方向があります。※通常は非表示

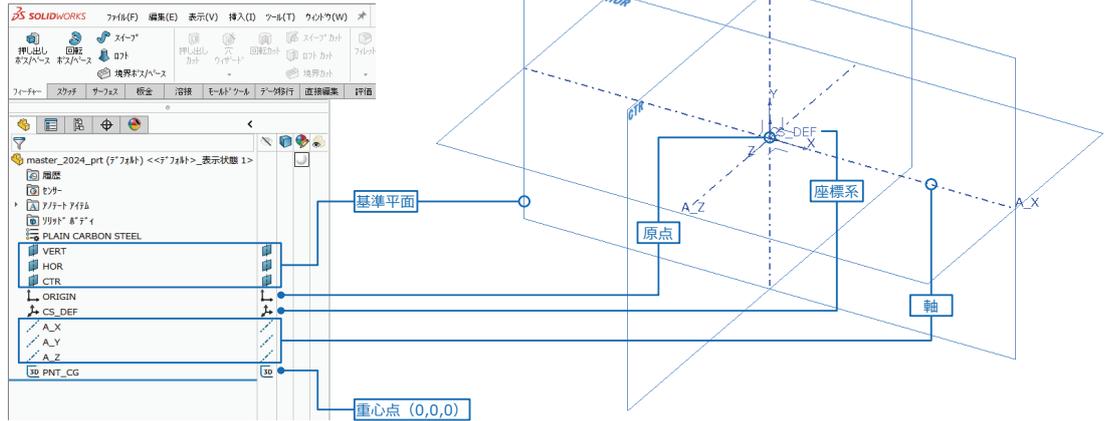
- 座標系 [CS_DEF] アセンブリの拘束などに使用します。

■ 軸: デフォルトのX・Y・Z方向と同じ方向に軸を追加しています。※通常は非表示

- X軸 [A_X] X Axis [HOR] - [VERT] の交線
- Y軸 [A_Y] Y Axis [VERT] - [CTR] の交線
- Z軸 [A_Z] Z Axis [CTR] - [HOR] の交線

■ 重心点: 重心位置を示すスケッチ点 [PNT_CG] を追加しています。※通常は非表示

- マクロ [point_cg.swp] を実行すると、重心位置に [PNT_CG] を移動 (なければ作成) します。



部品テンプレート (master_202x_prt.prt)

■ テンプレートに設定しているプロパティは図枠と連携している

- 以下は SOLIDWORKS 2024 以降のプロパティ項目です。SOLIDWORKS 2023 以前のプロパティ項目とは若干異なっています。

- model 機種名
- item 部品記号
- part_name 部品名 (英)
- meishou 部品名 (日)
- drawing_code 図番 = ファイル名 (\$PRP:"SW-File Name") を基本とし、自動入力 ※異なる場合は書き換える
- material 材質 ("SW-Material@master_202x_prt.SLDPRPT") ※デフォルトは [PLAIN CARBON STEEL] に設定
- material_type 材料品番 ※図枠にはリンクしない
- material_mfr 材料メーカー ※図枠にはリンクしない
- material_color 材料色 ※図枠にはリンクしない
- material_color_code 材料色コード ※図枠にはリンクしない
- weight 質量 ("SW-Mass@master_202x_prt.SLDPRPT") 自動計算
- density 密度 ("SW-Density@master_202x_prt.SLDPRPT") 自動計算
- finish 仕上げ (脱脂・光沢などの機械仕上げ)
- treatment 処理 (塗装・めっきなどの二次加工)
- designed 設計者
- drawn 作図者 ※図枠にはリンクしない
- checked 検図者
- approved 承認者
- remarks 摘要 ※図枠にはリンクしない

文書情報 ユーザー定義 コマンド/レイアウト特有

部品表の数: -なし- [リスト編集]

行	プロパティ名	タイプ	値 / テキスト表現	評価値	
1	model	テキスト	-	-	
2	item	テキスト	-	-	
3	part_name	テキスト	-	-	
4	meishou	テキスト	-	-	
5	drawing_code	テキスト	\$PRP:"SW-File Name"	master_2024_prt	
6	material	テキスト	"SW-Material@master_2024_prt.SLDPRPT"	PLAIN CARBON STEEL	
7	material_type	テキスト	-	-	
8	material_mfr	テキスト	-	-	
9	material_color	テキスト	-	-	
10	material_color_code	テキスト	-	-	
11	weight	テキスト	"SW-Mass@master_2024_prt.SLDPRPT"	0.000000	
12	density	テキスト	"SW-Density@master_2024_prt.SLDPRPT"	0.000000	
13	finish	テキスト	-	-	
14	treatment	テキスト	-	-	
15	designed	テキスト	-	-	
16	drawn	テキスト	-	-	
17	checked	テキスト	-	-	
18	approved	テキスト	-	-	
19	remarks	テキスト	-	-	
20	[新規プロパティ入力]				

OK キャンセル ヘルプ

アセンブリテンプレート (master_202x_asmdot)

■ 基準平面: モデリングの基準となる、X・Y・Z方向に垂直な平面です。デフォルトから名前を変更しています。

- 右側面 → [ACTR] 中心面 Assembly Center
- 平面 → [AHOR] 水平面 Assembly Horizon
- 正面 → [AVERT] 鉛直面 Assembly Vertical

■ 原点: 方向を持たない基準点 (X,Y,Z=0,0,0) です。デフォルトから名前を変更しています。※通常は非表示

- 原点 → [ORIGIN]

■ 基準座標系: 原点位置に座標系を追加しています。原点と異なり、X・Y・Zの方向があります。※通常は非表示

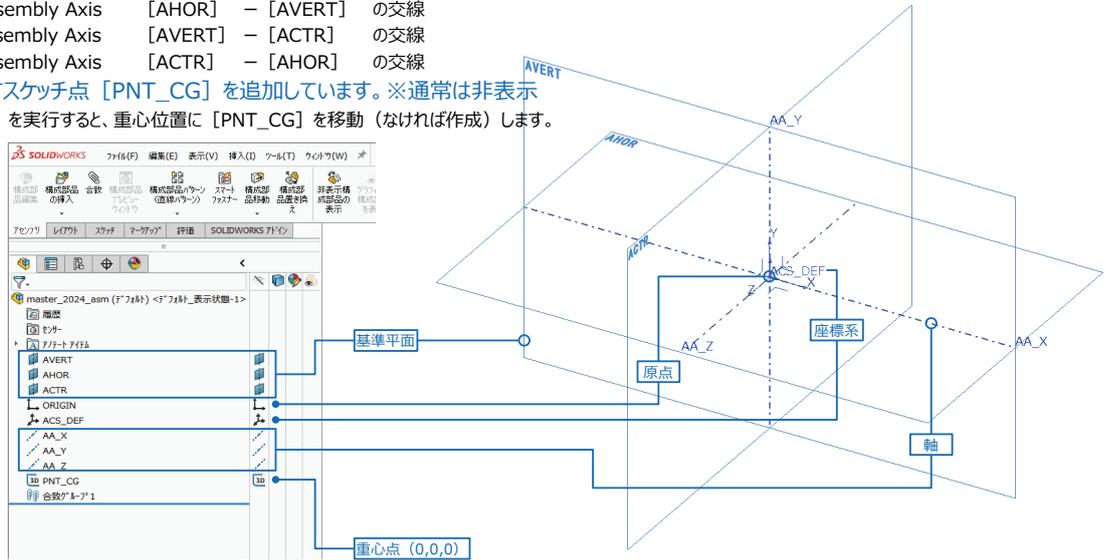
- 座標系 [ACS_DEF] アセンブリの拘束などに利用します

■ 軸: デフォルトのX・Y・Z方向と同じ方向に軸を追加しています。※通常は非表示

- X軸 [AA_X] X Assembly Axis [AHOR] - [AVERT] の交線
- Y軸 [AA_Y] Y Assembly Axis [AVERT] - [ACTR] の交線
- Z軸 [AA_Z] Z Assembly Axis [ACTR] - [AHOR] の交線

■ 重心点: 重心位置を示すスケッチ点 [PNT_CG] を追加しています。※通常は非表示

- マクロ [point_cg.swp] を実行すると、重心位置に [PNT_CG] を移動 (なければ作成) します。

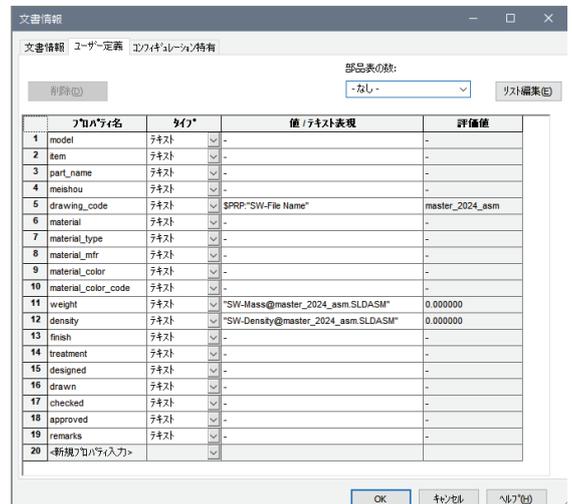


アセンブリテンプレート (master_202x_asmdot)

■ テンプレートに設定しているプロパティは図枠と連携している

- 以下は SOLIDWORKS 2024 以降のプロパティ項目です。SOLIDWORKS 2023 以前のプロパティ項目は若干異なっています。

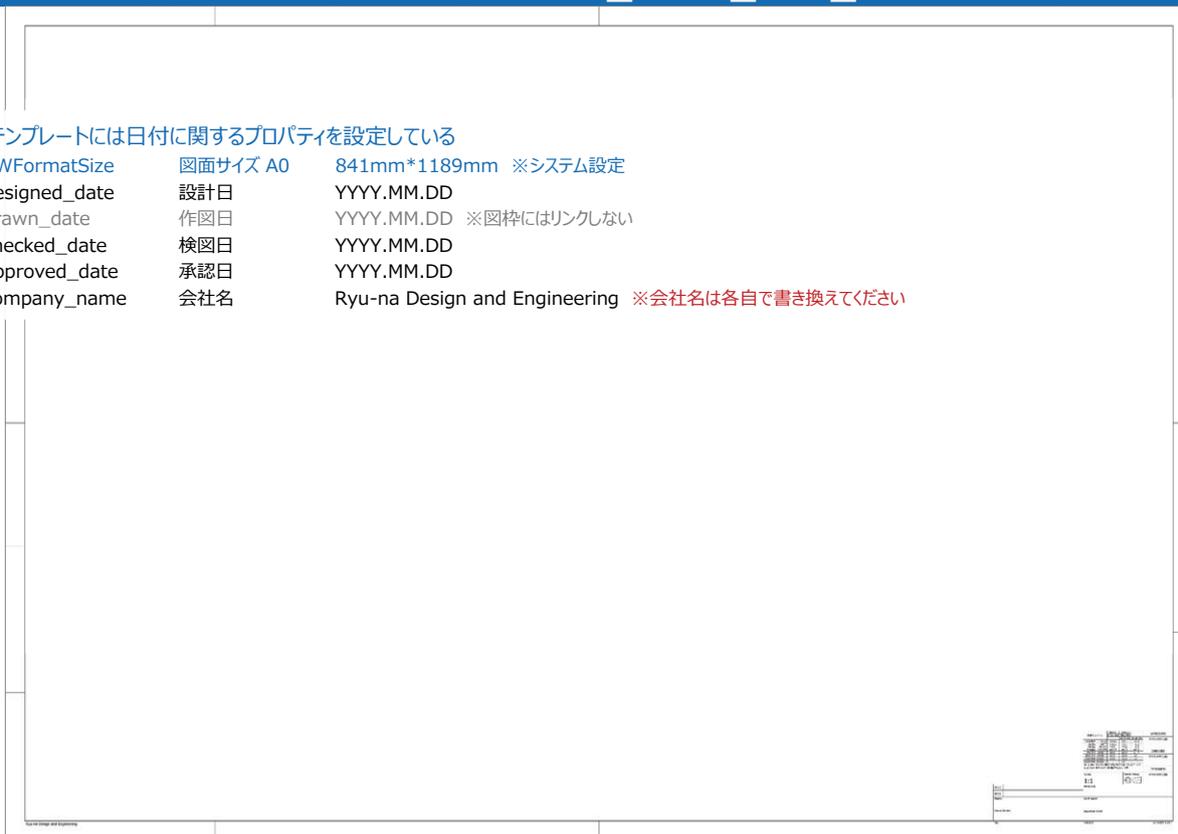
- model 機種名
- item アセンブリ記号
- part_name アセンブリ名 (英)
- meishou アセンブリ名 (日)
- drawing_code 図番 = ファイル名 (\$PRP:"SW-File Name") を基本とし、自動入力 ※異なる場合は書き換える
- material 材質 ※図枠にはリンクしない
- material_type 材料品番 ※図枠にはリンクしない
- material_mfr 材料メーカー ※図枠にはリンクしない
- material_color 材料色 ※図枠にはリンクしない
- material_color_code 材料色コード ※図枠にはリンクしない
- weight 質量 ("SW-Mass@master_202x_prt.SLDPRT") 自動計算
- density 密度 ("SW-Density@master_202x_prt.SLDPRT") 自動計算
- finish 仕上げ (脱脂・光沢などの機械仕上げ)
- treatment 処理 (塗装・めっきなどの二次加工)
- designed 設計者
- drawn 作図者 ※図枠にはリンクしない
- checked 検図者
- approved 承認者
- remarks 摘要 ※図枠にはリンクしない



図面テンプレート A0 (master_202x_drw_a0.drwdot)

■ 図面テンプレートには日付に関するプロパティを設定している

- SWFormatSize 図面サイズ A0 841mm*1189mm ※システム設定
- designed_date 設計日 YYYY.MM.DD
- drawn_date 作図日 YYYY.MM.DD ※図枠にはリンクしない
- checked_date 検図日 YYYY.MM.DD
- approved_date 承認日 YYYY.MM.DD
- company_name 会社名 Ryu-na Design and Engineering ※会社名は各自で書き換えてください



15 February 2026

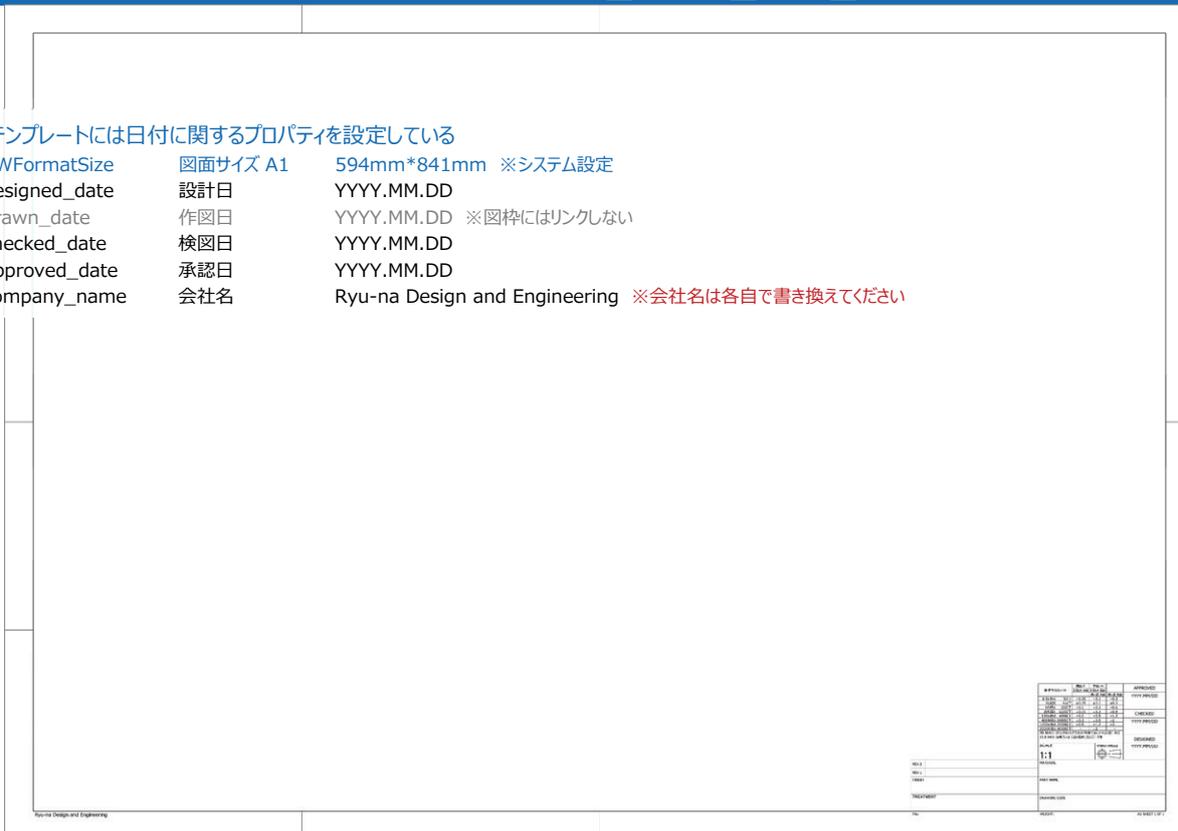
Ryu-na Design and Engineering

45

図面テンプレート A1 (master_202x_drw_a1.drwdot)

■ 図面テンプレートには日付に関するプロパティを設定している

- SWFormatSize 図面サイズ A1 594mm*841mm ※システム設定
- designed_date 設計日 YYYY.MM.DD
- drawn_date 作図日 YYYY.MM.DD ※図枠にはリンクしない
- checked_date 検図日 YYYY.MM.DD
- approved_date 承認日 YYYY.MM.DD
- company_name 会社名 Ryu-na Design and Engineering ※会社名は各自で書き換えてください



15 February 2026

Ryu-na Design and Engineering

46

図面テンプレート A4横 (master_202x_drw_a4.drwdot)

図面テンプレートには日付に関するプロパティを設定している

- SWFormatSize 図面サイズ A4横 210mm*297mm ※システム設定
- designed_date 設計日 YYYY.MM.DD
- drawn_date 作図日 YYYY.MM.DD ※図枠にはリンクしない
- checked_date 検図日 YYYY.MM.DD
- approved_date 承認日 YYYY.MM.DD
- company_name 会社名 Ryu-na Design and Engineering ※会社名は各自で書き換えてください

基準寸法の区分	精級 f		中級 m		APPROVED
	打抜き A級	打抜き B級	曲・取 A級	曲・取 B級	
0.5φ以下	3以下	±0.05	±0.1	±0.3	YYYY.MM/DD
3φ以下	6以下	±0.05	±0.1	±0.3	
6φ以下	30以下	±0.1	±0.2	±0.5	
30φ以下	120以下	±0.15	±0.3	±0.8	CHECKED
120φ以下	400以下	±0.2	±0.5	±1.2	
400φ以下	1000以下	±0.3	±0.8	±2	YYYY.MM/DD
1000φ以下	2000以下	±0.5	±1.2	±3	
2000φ以下	4000以下	-	±2	-	DESIGNED
JIS B 0405 (公差範囲の最大寸法及び角寸法に関する公差) 参照					
JIS B 0408 (金型加工部公差の関連寸法公差) 参照					

SCALE	THIRD ANGLE	YYYY.MM/DD
1:1		
MATERIAL		
REV.2		
REV.1		
FINISH	PART NAME	
TREATMENT	DRAWING CODE	

Ryu-na Design and Engineering File: WEIGHT: A4 SHEET 1 OF 1

図面テンプレート A4縦 (master_202x_drw_a4v.drwdot)

図面テンプレートには日付に関するプロパティを設定している

- SWFormatSize 図面サイズ A4縦 297mm*210mm ※システム設定
- designed_date 設計日 YYYY.MM.DD
- drawn_date 作図日 YYYY.MM.DD ※図枠にはリンクしない
- checked_date 検図日 YYYY.MM.DD
- approved_date 承認日 YYYY.MM.DD
- company_name 会社名 Ryu-na Design and Engineering ※会社名は各自で書き換えてください

基準寸法の区分	精級 f		中級 m		APPROVED
	打抜き A級	打抜き B級	曲・取 A級	曲・取 B級	
0.5φ以下	3以下	±0.05	±0.1	±0.3	YYYY.MM/DD
3φ以下	6以下	±0.05	±0.1	±0.3	
6φ以下	30以下	±0.1	±0.2	±0.5	
30φ以下	120以下	±0.15	±0.3	±0.8	CHECKED
120φ以下	400以下	±0.2	±0.5	±1.2	
400φ以下	1000以下	±0.3	±0.8	±2	YYYY.MM/DD
1000φ以下	2000以下	±0.5	±1.2	±3	
2000φ以下	4000以下	-	±2	-	DESIGNED
JIS B 0405 (公差範囲の最大寸法及び角寸法に関する公差) 参照					
JIS B 0408 (金型加工部公差の関連寸法公差) 参照					

SCALE	THIRD ANGLE	YYYY.MM/DD
1:1		
MATERIAL		
REV.2		
REV.1		
FINISH	PART NAME	
TREATMENT	DRAWING CODE	

Ryu-na Design and Engineering File: WEIGHT: A4 SHEET 1 OF 1

